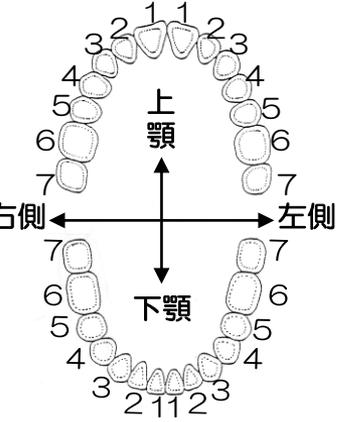


消費税が加算されます！

R4年 4月 現在

* 保険診療は窓口負担金（3割）を目安にしています。また、保険診療・自由診療ともに一般的な型取り～完成までの金額/治療回数です。簡単な利点・欠点も併せて明記しています。

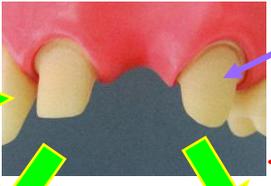
前歯のブリッジ（例：右3～左3番） / 固定式の差し歯



全ての歯にお勧め！

* 特殊なセラミック（ジルコニア®）
 * セラミックのブロックから削りだして作成するので欠けにくい。
 * 複数本 ¥100,000 × 本数

治療前
 土台の状態
 保険適応



土台となる歯は、このように削りこむ必要がある。



* 正面からの見た目は素人目には同じ！ただし、保険用プラスチックは2～3年で色落ちが始まり、黄ばむ！ 金属色は表面上見えない。



裏側は・・・
 * 機能的には問題なく噛める
 * 保険では左3～右3番しか表面のプラスチックを認めていない
 * 土台の金属は銀が主成分のため歯グキに色が（黒色）透けてくることもある
 * 3本分のブリッジ完成まで ¥3～40,000 / 3～4回

セラミック
 * 2本以上から 1本：¥90,000-
 * 4本以上から 1本：¥80,000-
 × 本数

奥歯のブリッジ（4.5.6.7番） / 固定式の差し歯



保険適応

- 機能的には問題なく噛める
- 金属色が表面上、見える
- 保健用金属では歯との境目がきれいに作れないことがある



* 3本分のブリッジ完成まで
 ¥20,000～30,000 / 3～4回



金で作るブリッジ

- 保険用金属に比べ、歯との境目が格段に綺麗に作れる。
 ⇒ 虫歯になりにくい！
- 歯の削れ方が同じ

見えない所では一番おすすめ！

* ¥60,000（4.5番）～
 80,000（6.7番）
 × 本数

- 金や白金の貴金属を裏打ちに使っているので、歯との境目が格段にキレイ！
- 色がきれいで変色しない！
- 全て白くすることもできる！
- 硬すぎる物を噛むと欠けることがある